



Bluetooth® Happy Hacking Keyboard Professional BT (日本語配列) 取扱説明書

はじめに

このたびは、Happy Hacking Keyboard Professional BT (日本語配列) をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用にあたっては、本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。キーボードを使用する前に「安全上のご注意」(別紙)を必ずお読みになり、理解されたうえでキーボードをお使いください。

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、OS X、macOS、iPad、および iPod touch は、Apple Inc. の商標です。
Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
Google、Android、および Nexus は、Google Inc. の登録商標または商標です。
その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
© PFU Limited 2016-2017 2017年6月

梱包品の確認

以下の梱包品がすべて揃っていることを確認してください。

- キーボード本体 (×1)
- 安全上のご注意 (×1)
- 単3形アルカリ乾電池(動作確認用) (×2)
- 取扱説明書 兼 保証書(本書) (×1)

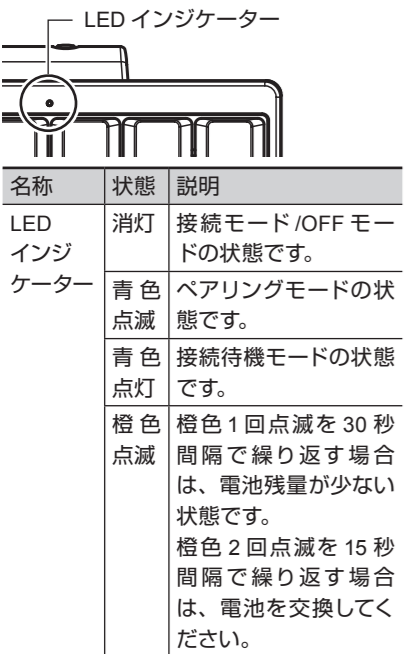
そのほかの梱包品がある場合は、それらも共に大切に保管してください。なお、梱包品は丁寧に取り扱ってください。梱装箱および梱包材は、キーボードの保管や輸送のときに必要となります。捨てないで保管してください。
万一、足りないものや不良品がありましたら、本製品を購入された販売代理店、販売店または「株式会社 PFU イメージング サービス&サポートセンター」まで連絡してください。本製品には Bluetooth USB アダプターは同梱されていません。接続機器が Bluetooth 未対応の場合、市販の Bluetooth USB アダプターが必要となります。

システム要件

- 本製品は Bluetooth をサポートする以下のシステムでお使いいただけます。
- Windows® (Windows® 7/Windows® 8.1/Windows® 10) がインストールされたコンピュータ
 - Mac OS X (Mac OS X v10.5 以降) がインストールされたコンピュータ
 - iOS (iOS 7.1 以降) がインストールされたモバイル機器
英語配列キーボードとして認識されますので刻印通りにキーが入力できない場合があります。
 - Android® (Android® 4.0 以降) がインストールされたモバイル機器

各部の名称と働き

前面

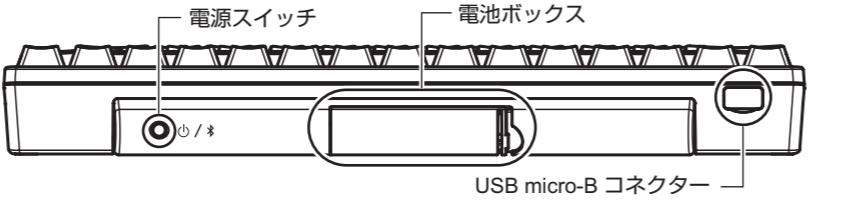


本製品には、以下の動作モードがあります。

- ペアリングモード
接続機器との接続を行える状態です。

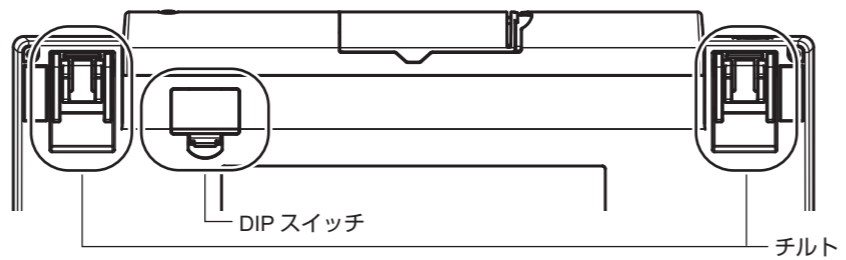
- 接続モード
接続機器と接続している状態です。キーボードを入力できます。
[Fn] キーを押しながら [Q] キーを押すと、ペアリングモードに移行します。
 - 接続待機モード
接続されていた接続機器との再接続を待機している状態です。
電源スイッチを押すか、[Fn] キーを押しながら [Q] キーを押すと、ペアリングモードに移行します。
 - OFF モード (電源オフ)
以下のときの状態です。
 - 各モードで電源スイッチを長押し(2秒以上)したとき
 - 接続モードでキー入力か 30 分間なかったとき (DIP スイッチの SW6 が ON または USB micro-B ケーブルで給電する場合は、「1 設定モードの切り替え」の SW6 の注記を参照してください)
 - ペアリングモードでキー入力か 10 分間なかったとき
 - 接続機器から切断されたとき
- OFF モードから復帰するには、電源スイッチを長押し (2 秒以上) して接続機器との再接続が必要です。

背面



名称	説明
電源スイッチ	電源スイッチを長押し (2 秒以上) すると、電源がオフからオン、オンからオフになります。 電源がオフになると、LED インジケータは青色点灯→橙色点灯→消灯の順に変わります。
電池ボックス	電池を入れます。 詳細は、「電池を使用する場合」を参照してください。
USB micro-B コネクタ	電池の代わりに USB micro-B ケーブルを使用することでキーボードに給電ができます。USB micro-B ケーブルは市販品を使用してください。USB の通信はできません。充電式電池への充電機能はありません。 詳細は、「USB micro-B ケーブルで給電する場合」を参照してください。

底面



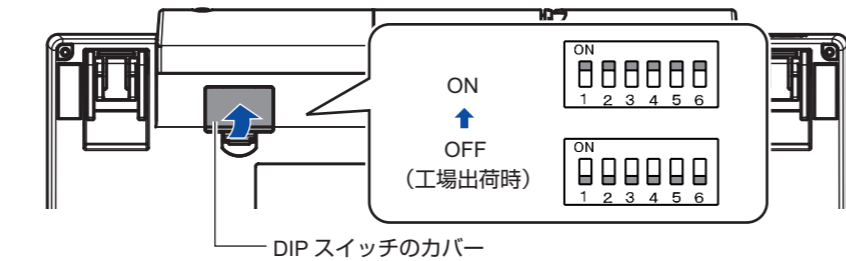
名称	説明
DIP スイッチ	設定モードを切り替えます。 詳細は、「1 設定モードの切り替え」を参照してください。
チルト	キーボードの高さを調整します。 詳細は、「キーボードの高さ調整」を参照してください。

1 設定モードの切り替え

接続機器に合わせて設定モードを切り替えます。キーボード底面の DIP スイッチで、キーボードの設定モードを変更できます。工場出荷時の設定モードは Windows®/Android® モードです。
また、いくつかのキーのキーコードも変更できます。DIP スイッチの設定を変更する場合は、先の細いドライバーなどをご利用ください。

重要
DIP スイッチは、必ず電源をオフにしてから設定してください。電源がオンのときに設定しても変更されません。

- 1** キーボード底面の DIP スイッチのカバーを、矢印の方向に取り外します。DIP スイッチの ON/OFF は図のとおりです。



- 2** 以下の表を参照して、設定モードを切り替えます。

DIP スイッチ	キー	OFF	ON
SW1 (*1)	—	Windows®/Android® モード	Mac/iOS モード
SW2	Control	Ctrl	英数
	左 Fn	Fn	Ctrl
SW3	BS	BS	Del
SW4	↑	↑	Shift
	↓	↓	◇

DIP スイッチ	キー	OFF	ON
SW4	←	←	Del
	→	→	Ctrl
SW5	左 ◇	◇	Alt
	左 Alt	Alt	◇
SW6 (*2)	—	Wake Up Disable (省電力モード)	Wake Up Enable

- *1: Windows®/Android® モードの場合、◇ キーは [Windows] キーとなります。
Mac/iOS モードの場合、◇ キーは [Command] キーとなります。
*2: Wake Up Disable の場合、キー入力が 30 分間なかったとき、自動的に OFF モードになります。
Wake Up Enable の場合、キー入力がない状態が続いても自動的に OFF モードにはなりません。Wake Up Disable に比べて電池の消費が早くなります。USB micro-B ケーブルで給電する場合は、本設定にかかわらず Wake Up Enable となります。接続機器から切断された場合に再接続するには、キーまたは電源スイッチを押してください。[Fn] キーを押しながら [Q] キーを押すと、ペアリングモードに移行します。

- 3** DIP スイッチのカバーを元通りに取り付けます。DIP スイッチのカバーを取り付けるとき、「カチッ」という音になります。

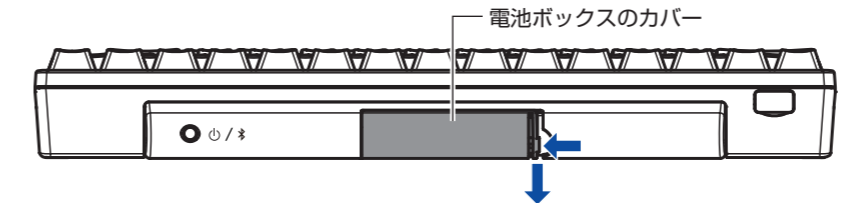
2 電源の供給

重要
電池を入れる (または USB micro-B ケーブルで給電する) と電源がオンになり接続待機モードになります。ただし、初期状態や接続機器と接続できない状態の場合は電源がオフになります。

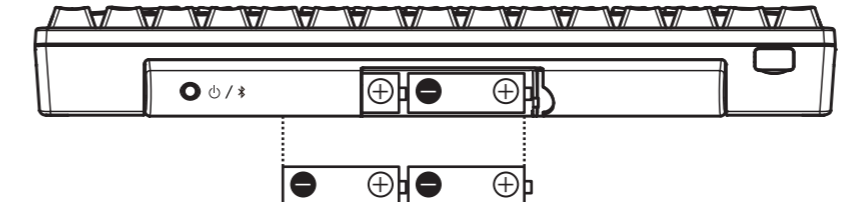
電池を使用する場合

重要
• 本製品には単3形電池を使用してください。
• 電池を交換するときは、必ず電源をオフにしてください。

- 1** キーボード背面の電池ボックスのカバーを、左に押しながら手前に引いて取り外します。



- 2** 電池の向きを図のようにして入れます。

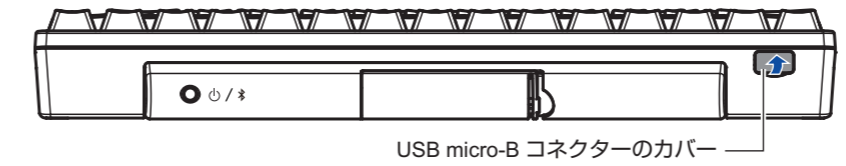


重要
電池 2 本のプラス ⊕ と マイナス ⊖ の向きを確認して、正しく入れてください。

- 3** 電池ボックスのカバーを元通りに取り付けます。電池ボックスのカバーを取り付けるとき、「カチッ」という音になります。

USB micro-B ケーブルで給電する場合

- 1** USB micro-B コネクタのカバーを矢印の方向に開けます。



- 2** USB micro-B コネクタに USB micro-B ケーブルを接続します。

重要
電池は消費されません (自然放電を除く)。長期間電池を使用しない場合は、電池を取り除いてください。

3 接続機器との接続 (ペアリング)

本製品と接続機器を Bluetooth で接続し、接続機器に本製品を登録します。このことをペアリングといいます。Bluetooth 機能が搭載されている機器で使用する場合は、Bluetooth 機能をオンにしてください。

ご使用の Bluetooth USB アダプター専用のソフトウェアで設定する場合は、Bluetooth USB アダプターの取扱説明書を参照してください。
本製品を接続機器に接続後、ドライバソフトウェアのインストールが開始します。本製品が使用可能になるまで数分時間かかる場合がありますが、そのままお待ちください。青色点灯 (接続待機モード) になった場合は、電源スイッチを押すか、[Fn] キーを押しながら [Q] キーを押してペアリングモードに移行させてください。
本製品は 4 台までの接続機器とのペアリング情報を保持するマルチペアリングに対応しています。5 台目以降は、古い情報から順に削除して上書きします。
ペアリング情報を 4 台まで保持できるため、自動で 2 台目、3 台目に接続できます。ただし、2 台目に接続する場合は、1 台目の Bluetooth をオフにしてください。再接続の場合、電源をオンにすると LED インジケータは青色に点灯し、再接続が完了すると消灯します。

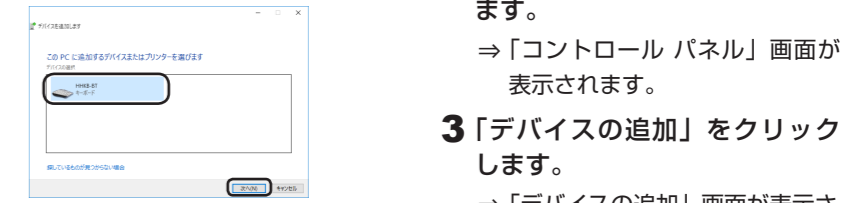
重要
接続機器によっては、サスペンド状態から復帰したときに本製品が認識されなくなることがあります。その場合は本製品の電源を入れ直してください。

Windows® 10/Windows® 8.1

Windows® 10 の画面を例に説明します。

- 1** 本製品の電源スイッチを長押し (2 秒以上) します。
⇒ 電源がオンになり、接続機器との接続を待機します。
このとき、LED インジケータは青色に点滅します。
- 2** 「コントロール パネル」画面を表示します。
- 3** 「デバイスの追加」をクリックします。
⇒ 「デバイスを追加します」画面が表示されます。

- 4** 「HHKB-BT」をクリックし、[次へ] ボタンをクリックします。



- ⇒ ペアリング用の数桁の数字が表示されます。
- 5** 表示されている数字を本製品で入力し、[Enter] キーを押します。
⇒ 接続が完了します。
このとき、LED インジケータは消灯します。
- 以上で接続機器との接続は完了です。

重要
Windows® のキーボードドライバを設定する必要があります。
詳細は、「Windows® のキーボードドライバの設定」を参照してください。

Windows® 7

- 1** 本製品の電源スイッチを長押し (2 秒以上) します。
⇒ 電源がオンになり、接続機器との接続を待機します。
このとき、LED インジケータは青色に点滅します。
 - 5** 表示されている数字を本製品で入力し、[Enter] キーを押します。
⇒ デバイスが正常に追加されたことを示す内容が表示されます。
 - 6** [閉じる] ボタンをクリックします。
⇒ 接続が完了します。
このとき、LED インジケータは消灯します。
- 以上で接続機器との接続は完了です。

